

[優良賞] オートゲートステップレス バタフライフロート



代表取締役社長
星野 幹宏 氏

旭イノベックス株式会社

〒004-0879 北海道札幌市清田区平岡9条1-1-6

TEL. 011 (883) 8401

<https://www.asahi-inovex.co.jp/>



オートゲートステップレス バタフライフロートは、動力を使わずに稼働が可能な自動水路開閉ゲートだ。従来、同様の樋門では無動力化する際に、設置箇所の底面に段差を設けることが不可欠だったが、ゲートに可動式の水密ゴムを採用して段差が不要となった。これにより、工費の削減と工期の大幅短縮を実現。さらに水流の増水によって自動的に開閉するため、作業担当者のいち早い避難も可能になった。

これまでの河川用樋門は、人為的な操作による引き上げ式(スライドゲートやローラゲート)が主流だった。国内に約3万箇所あると言われる樋門が、更新の時期が来ていることから、今後、統廃合・改修の方向に向かうと思われるが、そこで問題となり得るのは工費と工期。新ゲートは、こうした問題を解決するために開発された。

新開発製品は、下端に揺動ゴムを使った下部水密可動式のバランスウェイト型無動力自動開閉ゲートで、わずかな内外水位差の変動でもゲートが無動力で自動開閉を行う機能をもっている。扉体に収納されている内部フロート兼ウェイトの昇降で下端揺動ゴムが開閉する仕組みを備えている。「想定したことの9割方は製品化で実現した」(同社)と話すほど完成度は高い。

開発完了から現在まで、北海道開発局、東北地方整備局、岩手県などで納入が決定、あるいは納入を済ませており、すでに合計20門の契約が終わっている。東北地方で納入数が多いことについては「やはり大震災の経験から樋門整備への意識も高いのでは」(同社)とみている。